

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一、六、六
Tel: 三四・四七七二
毎週一回発行

政党助成金 22年分は自民160億円 日本共産党は制度反対で受け取り辞退

総務省は4月1日、2022年分の政党交付金（政党助成金）の配分額を決定しました。

自民党が160億3617万円で10年連続の首位。2位は立憲民主党の67億8680万円。（1円未満は切り捨て）

交付額の総額は315億3652万円で、各党に4月、7月、10月、12月と、年4回に分けて交付されます。

配分額は1月1日時点の所属国会議員数と直近の衆院選、過去2回の参院選の得票数に応じて決まります。

制度に反対している共産党は、交付の申請をしていません。（中日新聞4/2付より）

昨年までで制度開始27年
政党助成金総額8539億円

総務省のまとめによると、政党助成金（政党交付金）の制度

2022年の政党交付金（政党助成金）

	22年の交付決定額	21年の交付額
自民党	160億 3617	169億 4780
立憲民主党	67億 8680	68億 8394
日本維新の会	30億 2728	19億 2245
公明党	30億 0928	30億 0799
国民民主党	17億 7364	23億 4971
れいわ新選組	4億 1301	1億 8153
社民党	2億 7904	3億 0970
NHK受信料を支払わない国民を守る党	2億 1127	1億 7053

※単位は万円。1万円未満は切り捨て

が始まった1995年以来、2021年までの27年間の交付額は計8539億6300万円にのびります。27年間で最も多く受け取ったのが自民党で、計約4088億7800万円です。

政党助成金は、国民1人あたり250円の税金を各党に割り当てる制度です。

政党助成金について日本共産党は、憲法が保障する「思想・信条の自由」に違反する制度だとして一貫して受け取りを拒否し、制度の廃止を求めています。

ロシアに核兵器使わせないため 核兵器禁止条約に賛成の署名宣伝

豊田市駅前で4月16日、核兵器禁止条約に賛成を求める宣伝を豊田みよし原水協（原水爆禁止協議会）が行いました。（下写真）

ロシアに核兵器を使わせないためにも、核兵器禁止条約に賛成する日本政府にしてください、と訴え。ウクライナ支援募金も訴え、7人からご協力いただきました。（本多のぶひろ）



学生むけ食料支援を実施 豊田市内で民青同盟

民青同盟（日本民主青年同盟）が4月19日、学生むけで食料支援の活動を豊田市貝津町内で行いました。（下写真）

事前に案内チラシを会場付近にポスティング。当日は学生37人が来て、お米やレトルトカレー、お菓子、ティッシュペーパーなどを選んで袋に入れていきました。

コロナ禍で困りごとは無いか聞くアンケート活動も行い、25人が回答しました。



多くの学生が訪れ、食料を受け取っていきました



本多のぶひろ 党市事務局長



根本みはる 豊田市議会議員

◆第2土曜日 午前10時～12時
◆法律相談は弁護士
◆生活相談は随時
◆お申し込みは根本議員が対応します。
日本共産党西三地区委員会まで
Tel. 〇五六四―二三―二七八五

無料 法律・生活相談
おこなっています



すやま初美 参議院愛知

寄稿

危ない水路のフタ設置が実現！

前大坪町内会長 安藤幸典

15年程前、死亡事故のあった水路（旧旭地区大坪町内）。危険なため、安心安全に改修（フタの設置）をしてほしいと、長年に渡り、町として豊田市に要望してきましたが、なかなか認められませんでした。

そこで、私が町内会長の折、「町内で嘆願書を作り要望しよう。」と提案しました。令和2年に、役員の賛成を得て、町内で署名を集め、町民100%の署名を頂いて、市の市民相談課に提出しました。また、日本共産党の根本みはる議員も現地調査に来て、担当課に要望し続けるなど、協力していただきました。

そして、今年3月、ついに水路の

工事が完了し（上図）、地域の皆さんに「安全に通れる。」と大変、喜ばれています。



フタを設置（改修後）



幅が広く、落下の危険がある水路（改修前）

駅前バスターミナル廃止や病院問題について意見つきつき

根本みはる市政報告会で

4月から各地域でおこなわれた、根本みはる市政報告会では、根本市議が3月議会の一一般質問や、新年度予算の内容を報告し、参加者による意見交換が行われました。

上郷地域では、「ここにバスへの要望や、「救急で運ばれたが、市内の病院でなく岡崎市の病院に入院した」など、

救急医療への要望が出されました。高橋・美里地域では、「駅前東口バスターミナル廃止になると、バス利用者も車の乗り入れも不便になる。高齢者や障がい者が行けなくなる。」「平井こども園の駐車場が道路を挟んで、今でも危険」との意見が続出。安全な地域を望む住民の要望が出されました。



2022年7月 参議院選挙での躍進を

- 4月29日(金) 午後 1:30 開場 午後 2:00 開会
- 豊田産業文化センター 小ホール

豊田市小坂本町 1-25 電話 0565-33-1531



参議院愛知選挙区 予定候補 すやま初美



豊田市議会議員 根本みはる



市党事務局長 本多のぶひろ



みよし市議会議員 牧田みつお

主催：日本共産党 11 区委員会・豊田市後援会・みよし市後援会

ロシアの侵略に抗議 スタンディング・署名行動

5月3日(火・祝)

午後1時～ 豊田市駅西側デッキ

主催：豊田革新懇

参議院選挙での躍進を

戦争が平和が問われる選挙